

管理者許可日：2025年9月4日

作成日：2025年7月8日

(臨床研究に関するお知らせ)

物忘れ外来を複数回受診された患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 内科・認知症疾患医療センターでは、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

物忘れ外来を複数回受診する患者に関する後方視的調査

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 内科 助教 梶本 賀義

3. 研究の目的

物忘れ外来を複数回受診される方には、認知機能の変化だけでなく心理的・社会的な不安要因が関与している可能性があるため、患者背景や認知機能との関連を調査し、今後の支援体制の改善に役立てることを目的としています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2019年4月1日から2025年6月30日までの間に、当院物忘れ外来を2回以上受診された方

(2) 研究期間

研究実施許可日～2028年8月31日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、認知機能検査の結果、診断名、受診回数に関する診療記録から入手した情報です。試料の利用はありません。

(5) 方法

診療録から匿名化したデータを抽出し、統計学的手法により解析します。

5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

9. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 内科

担当者：梶本 賀義

住所：和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺 219

TEL：0736-22-0066 FAX：0736-22-2579

E-mail：y-kajimo@wakayama-med.ac.jp